

小学校が開放される「真鍋の桜を楽しむ集い」では、ライトアップされ、幻想的な雰囲気になります。また、校舎の最上階からは市街地の夜景も一緒に見ることができます。

### ①真鍋のサクラ

明治40年に真鍋小学校が現在の場所に移築されたのを記念して植えられたソメイヨシノ。校庭の真ん中にある5本の古木は、100年以上も前から、子どもたちをいつも見守ってくれています。

【県指定文化財】



カメラ📷片手に♪

# 土浦の四季を歩こう

さあ、新しい年が明けました。皆さんは今年一年、どのように過ごされるのでしょうか。

今号では、土浦に新しく住まれた方には土浦の魅力を知っていただき、また、長く住んでいる方にも土浦の良さを再発見していただけるよう、さまざまな美しい姿を見せてくれるイベントや景観などの土浦の「四季」をご紹介します。今年は、カメラを手に取り、あなただけの“写真集”を作つてみませんか。



④向上庵のしだれザクラ  
【県指定文化財】



③新川のサクラ



②亀城公園のサクラ



# 春



## ⑤菜の花

緑豊かな田園風景の中に、まばゆいほどの黄色い菜の花畠が山を背に広がり、辺り一面が甘い香りに包まれます。

★土浦北西部で3～4月が見ごろ。



スタートシーンは  
ダイナミックに！

## ⑥流鏑馬まつり

大猿退治にまつわる祭りで、日本三大山王流鏑馬の一つに数えられています。長さ150mの馬場に3つの的が置かれ、鎧武者姿で馬上から鏑矢で的を射る、古式ゆかしい行事です。

★毎年4月の第1日曜日に、小野沢辺東城寺入会地の日枝神社で開催。【県指定文化財】

### シャツジャー チャンス

きれいな花がそろっている場所を探し、カメラは低めの位置から撮影してみましょう。花の密度が増し、群生の雰囲気が伝わるようになります。



## ⑦かすみがうらマラソン兼国際 盲人マラソンかすみがうら大会

全国から集まった約2万人のランナーが、霞ヶ浦の心地よい風を受けながら大地を駆け抜けます。ランナーたちへ温かい声援を送ってください。

★毎年4月の第3日曜日に、川口運動公園陸上競技場を発着点に開催。



## ⑧水郷公園のチューリップ

市制50周年を記念して建てられた水郷公園のシンボル、オランダ型風車。その下には、春になると約3万本ものチューリップがみごとに咲き誇ります。

★4月下旬～5月上旬が見ごろ。



## ⑨観光帆曳船

かつて、フカサギなどを捕る帆曳網漁に使われた帆曳船。夏の風を受けてゆっくりと流れる大きな白い帆は、霞ヶ浦の夏の風物詩となっています。

★毎年7月中旬から10月中旬までの土・日、祝日に霞ヶ浦遊覧船から見ることができます。



### シャッター チャンス

花をアップで撮るとき…コンパクトカメラの場合は、設定をマクロモードにしましょう。一般的にはシベにピントが合うように撮ります。また、ブレやすくなるので、できれば三脚を使いましょう。



## ⑩からかさ万灯

江戸時代から続けられている五穀豊穣と家内安全を祈る仕掛け花火です。高さ6m、直径5mの傘から滝のように花火が落ちる姿は、まさに光の芸術です。

★毎年8月15日に大畠の鷺神社で開催。

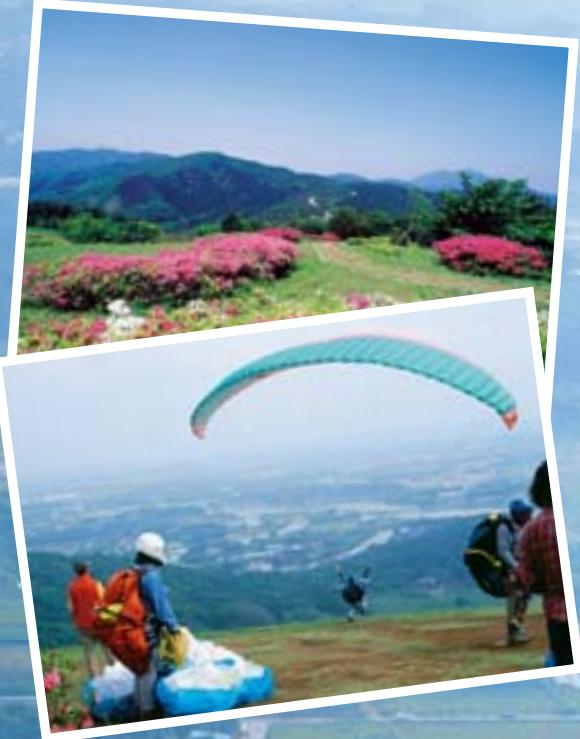
【国選択・県指定文化財】

## ⑪ハス田とハスの花

霞ヶ浦沿岸の温かい水と肥沃な大地を利用して栽培される土浦のレンコンは、日本一の生産量を誇ります。一面に緑のハス田が広がる風景は、土浦ならではの景観で、訪れた観光客の目を驚かせます。また、7月下旬から8月上旬にかけてはピンクや白の美しい花が開きます。

★手野・田村・沖宿付近で見ることができます。





## ⑫朝日峠展望公園とパラグライダー

パープルラインを筑波山方面へ向かうとたどり着く朝日峠展望公園。公園からは、関東平野を一望できるほどのパノラマが広がります。また天気のいい日には、上昇気流に乗って気持ちよさそうに大空を舞うカラフルなパラグライダーを見ることもできます。

全体を撮るだけでなく、ズームを使って参加者の生き生きとした表情を撮つてみましょう。夜は祭りも最高潮に！



## ⑬土浦キララまつり

土浦のまちが熱くなる伝統的な夏祭り。駅前通りから亀城公園まで2日間に渡り活気にあふれます。  
★毎年8月の第1土・日曜日に開催。





### 15 水郷公園の紅葉

自然に囲まれた水郷公園。園内の奥にひっそりとある小さな滝の水際のモミジが、真っ赤に紅葉します。

★11月中旬～12月上旬が見ごろ。



### 14 土浦全国花火競技大会

土浦の秋の夜空を華麗に彩る光と音のファンタジー。全国から集まつた一流の花火師たちが、その技を競い合う、名実ともに日本最高峰の花火大会です。

★毎年10月の第1土曜日に桜川畔学園大橋付近で開催。

### 16 土浦菊まつり

#### 菊花品評大会

土浦霞菊協会会員の皆さん、丹精込めて育てた約800本もの菊花が展示され、品評会が行われます。

★11月上旬から中旬まで、亀城公園で開催。



### シャッター チャンス

花火を写すには、シャッターを長く開く必要があるので、ブレないように三脚を使って、しっかりとカメラを固定しましょう。一眼レフカメラはレリーズを忘れないで。コンパクトカメラは花火モードで撮影しましょう。



### 17 小町ふれあい広場周辺の紅葉

山々が赤・だいだい・黄色に染まり、雄大な紅葉が楽しめます。

★11～12月が見ごろ。

### 18 そば畠の小さな白い花

土浦北西部に点在する常陸秋そばの畠では、小さな白い花々が開花。畠一面をまるで小雪が降ったかのように真っ白に染めます。

★9月下旬が見ごろ。



### 19 桜川河川敷に咲くコスモス

銭串橋から桜川橋の間の河川敷で、華やかに咲き乱れ、秋の訪れを教えてくれます。

★9月下旬が見ごろ。



# 秋



## ⑩霞ヶ浦に昇る朝日

静かにたたずむ霞ヶ浦の水面に、光り輝く太陽が顔を出し、湖面をキラキラと照らします。特に冬は、空気が澄んでいて、より美しい朝日を見るることができます。



## ⑫消防出初式

消防本部と消防団による伝統ある年頭行事です。木遣り歌・はしご乗りの披露のほか、土浦港では50台もの消防車が一列に並び、一斉に放水が行われる様子は近くで見ても対岸から見ても迫力満点です。

★今年は1月10日(土)に開催。

## シャッターチャンス

空の様子は刻々と変化します。日の出の時刻を事前にチェックし、30分以上前には撮影準備を終えておき、その瞬間を待ちましょう。空は少し曇っていても、水平線近くだけは雲が切れていることもあります。



## ⑪水鳥たちが集う乙戸沼公園

毎年冬になると、越冬のためシベリアから白鳥が乙戸沼公園に飛来してきます。また、乙戸沼ではいつも可愛らしい水鳥たちが散策にくる人たちを和ませてくれます。

## 見どころマップ



※実際に写真を撮影した場所です



## ⑬雪の櫓門

真っ白な雪化粧に包まれた櫓門は、普段とは違う幻想的な雰囲気をかもし出します。

雪景色はカメラ任せだと、暗めに写ってしまうことがあります。画面で確認するなどして、暗いときは露出(写真的明るさを決める機能)を明るめに補正しましょう。